

第 1531 回 4 月 お花見同伴例会

令和 6 年 4 月 9 日 (火) 金城樓にて、第 1531 回 お花見同伴例会が開催されました。

例会の細川会長の挨拶は、冒頭に桑島 L. と出会った金城樓の思い出を話されました。

またクラブ最長老の松本忠允 L. が今限りで退会することを報告し、49 年間に在籍されライオンズマンとして素晴らしい振舞い、長年にわたりクラブに対するご尽力に対し感謝と敬意を表し、そして多大なる功績を讃えとともに、とても残念で寂しいと話された。各種報告・PR がされ例会は終了した。



懇親会の細川会長の開会のあいさつでは、今年はちょうど見どころの桜と参加して頂いたライオンレディの花を重ね合わせて、今日は素晴らしいお花見例会になりました。ゴルフの飛距離にたとえ健康管理の重要性、身体だけではなく脳の方もパズルや読書などで鍛えることは必要。老いていく中で、健康で幸せな毎日を送ってほしいと話されました。



乾杯のあいさつでは、第一副会長浦田 L. が奥様と犬の散歩をした時のことを話され、きれいな桜を見てセロトニンを分泌されて幸せな気分になったことに触れ、今夜は美味しい食事とお酒でセロトニンを分泌して幸せなひと時をお過ごしくださいとあいさつされ、懇親会がスタートしました。



アトラクションは、『VOX OF JOY』様によるゴスペルコーラスをお聞き頂き、皆さんはノリノリの雰囲気、会場が一つになった素晴らしい演奏になりました。アンコールにも応えて頂き、大盛り上がりでした。



この後、誕生日お祝いと結婚記念日発表を行い、永野琢也 L. のテールツイスタータイムで、恒例の漫談で盛り上がりました。

最後の中締めでは、4/9 は 752 年に奈良の大仏が完成した落成式の日で、8 年かけて出来上がった大仏も、幾度の災害があり消失して現在の大仏があります。能登半島地震はこれからですが、阪神・東日本大震災など幾度の震災も復興してきましたが、大仏様のように人の力で再建・復興していく様は、まさに人生なのかなと思います。クラブに置き換えて見ると、歴代の会長も新しいものを取り入れ古いものを見直し、破棄してきた歴史があって今のクラブがあります。新たなものを取り入れながら、改善していくもの、破棄していくものを積極的に行いたいという次期会長の浦田東一 L. の想いを形にして支えたいと宣言し、過去の自分の経験を生かして、自分らしく幹事を務めてまいりたいとライオンテーマ中村隆美 L. が話し、宴会は閉会となった。

(記事：L. 横田恭一 交流委員長)